

4 . 地方の個性ある活性化、まちづくり

公共	事業費	3兆4,327億円(1.02倍)
	国費	1兆6,984億円(1.04倍)
非公共	国費	246億円(1.04倍)

地域間の交流を促進する幹線交通体系の整備

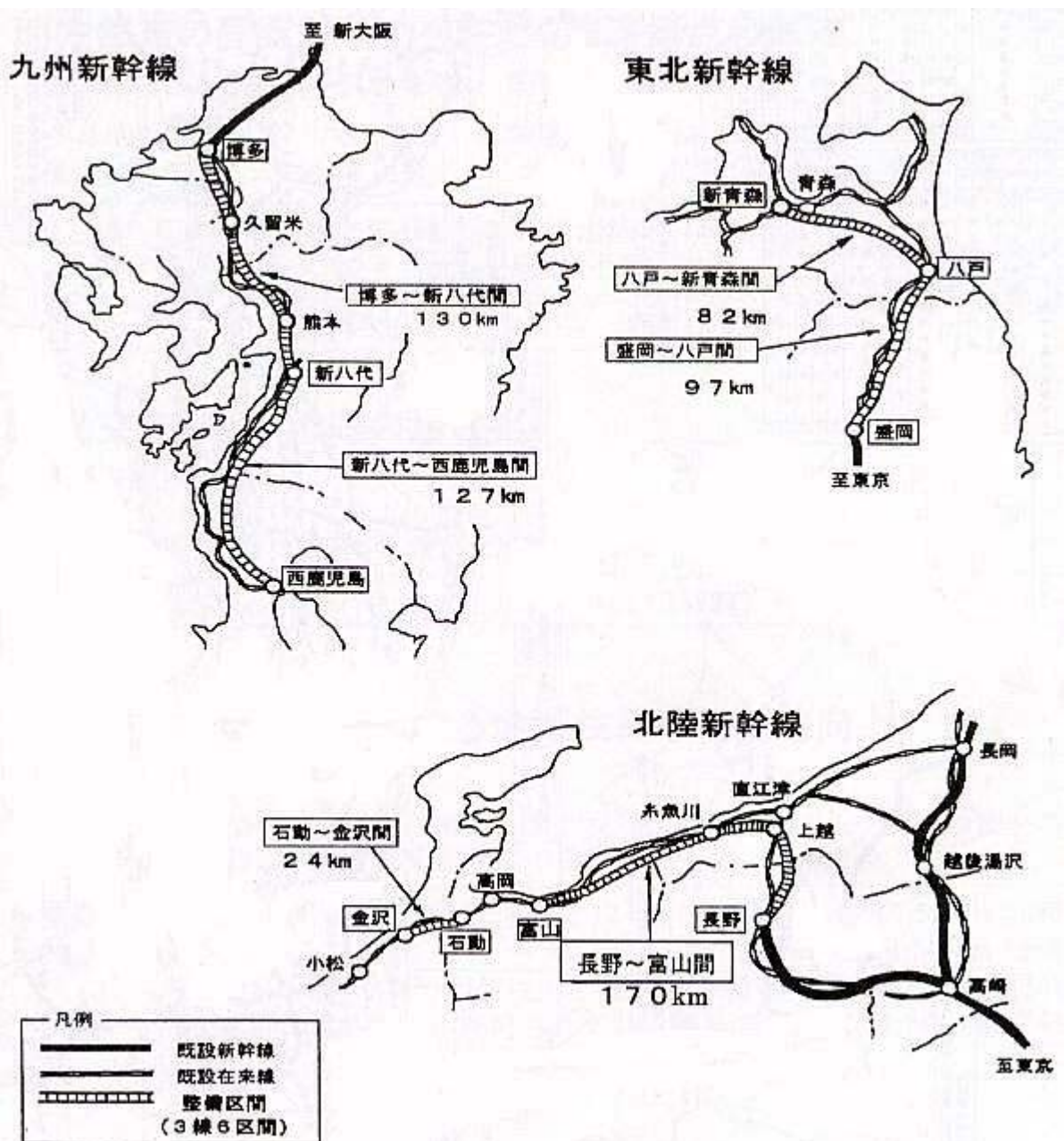
事業費1兆8,805億円(1.00倍) 国費8,283億円(1.04倍)

高規格幹線道路：首都圏中央連絡自動車道等の新規供用予定 350km

地域高規格道路：第二京阪道路等の新規供用予定 105km

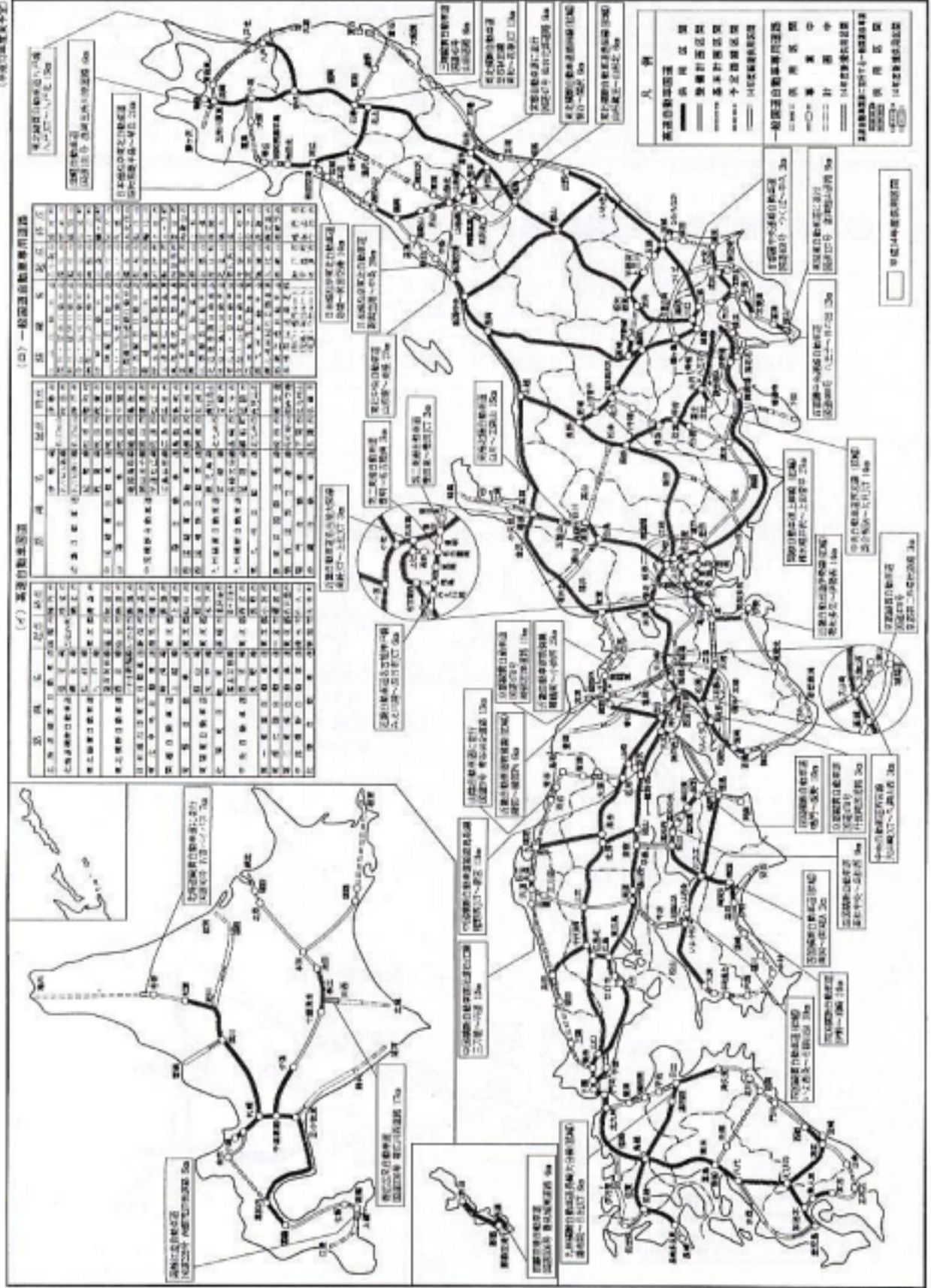
整備新幹線事業：東北新幹線 盛岡～八戸間等 3線6区間約630km

幹線鉄道等活性化事業：日豊線 大分～佐伯間(大分県) 64.9km



高規格幹線道路路線図

(平成14年度計画中心)



整備目標：高規格幹線道路網に1時間以内で到達可能なエリア
 平成12年度：74% 平成14年度：80%

地方都市におけるNPO支援等地域が主役のまちづくり *

事業費 2,342 億円 (1.04 倍) 国費 1,070 億円 (1.04 倍)

まちづくり総合支援事業：坂本地区 (滋賀県) 等

中心市街地の活性化

事業費 700 億円 (1.20 倍) 国費 237 億円 (1.22 倍)

まちづくり総合支援事業：中津市中心市街地地区 (大分県) 等

市街地再開発事業：花園一丁目地区 (新潟県) 三の丸地区 (福井県) 等約60地区

水辺等の交流拠点整備 **連携**

事業費 375 億円 (1.01 倍) 国費 203 億円 (1.03 倍)

水辺プラザの整備、いきいき・海の子・浜づくり等：北上川 (岩手県) 川内港海岸 (青森県) 田之代海岸 (兵庫^{たのしろ}県) 等約170箇所

整備目標：自然体験活動拠点 平成 12 年度 218 箇所 平成 18 年度 300 箇所

地方都市の産業競争力を支える物流拠点の形成

事業費 334 億円 (1.02 倍) 国費 200 億円 (1.07 倍)

多目的国際ターミナルの整備：石巻港 (宮城県) 田子の浦港 (静岡県) 等約22地区

複合一貫輸送に対応した内貿ターミナルの拠点的整備：中津港等約 3 港

整備目標：国際ばら貨物の陸上輸送コスト削減率 (平成 7 年比)：

平成 12 年度 5% 平成 18 年度 10%

複合一貫輸送に対応した内貿ターミナルから陸上輸送半日往復圏の人口カバー率：平成 12 年度 75% 平成 18 年度 80%

観光交流による地域の活性化

国費 9 億円 (4.57 倍)

観光まちづくりプログラムの策定、外国人観光客に対するトラベル・サポート
各国との連携等による国際観光交流の拡大

整備目標：訪日外国人旅行者数 476 万人 (平成 12 年度) 743 万人 (平成 18 年度)

公共交通の活性化等による地域住民の利便性向上 *

国費 34 億円 (1.37 倍)

地方ブロック公共交通計画の策定、公共交通活性化総合プログラムの策定等
地方中小鉄道の近代化・安全対策等の推進

整備目標：都市鉄道 (三大都市圏) の整備路線延長：平成 12 年度：東京圏 2,273km 大阪圏 1,513km 名古屋圏 940km

平成 18 年度：東京圏 2,387km 大阪圏 1,565km 名古屋圏 973km

コミュニティバスの運行等バスの利便性向上に取り組む事業者数：平成 11 年度 79 事業者 平成 17 年度 160 事業者

有人離島のうち航路が維持されている離島の割合：平成 12 年度：72% 平成 17 年度：72%